

教科名：地歴

【 2 学年 日本史探求 】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめり	評価規準	評価基準			評価方法
			A	B	C	
知識・技能	(１) 日本文化のあけぼの (２) 古墳とヤマト政権 (３) 律令国家の形成 (４) 貴族政治の展開 (５) 院政と武士の躍進 (６) 武家政権の成立 (７) 武家社会の成長	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を十分に身につけた。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけた。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が不足している。	定期考査 提出課題 発問評価 発問グループ評価 小テスト 授業への取り組み状況
思考・判断・表現	(１) 日本文化のあけぼの (２) 古墳とヤマト政権 (３) 立用国家の形成 (４) 貴族政治の展開 (５) 院政と武士の躍進 (６) 武家政権の成立 (７) 武家社会の成長	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意義、伝統と文化の特色などを、年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握したり、考察、構想したことを効果的に説明したりする力を十分に身につけた。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意義、伝統と文化の特色などを、年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握したり、考察、構想したことを効果的に説明したりする力を身につけた。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意義、伝統と文化の特色などを、年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握したり、考察、構想したことを効果的に説明したりする力が不足している。	定期考査 提出課題 発問評価 発問グループ評価 小テスト 授業への取り組み状況
主体的に学習に取り組む態度	(１) 日本文化のあけぼの (２) 古墳とヤマト政権 (３) 立用国家の形成 (４) 貴族政治の展開 (５) 院政と武士の躍進 (６) 武家政権の成立 (７) 武家社会の成長	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。また多面的・多角的な考察や理解を通して日本国民としての自覚、我が国に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を十分に深めた。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。また多面的・多角的な考察や理解を通して日本国民としての自覚、我が国に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めた。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。また多面的・多角的な考察や理解を通して日本国民としての自覚、我が国に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めていない。	定期考査 提出課題 発問評価 発問グループ評価 小テスト 授業への取り組み状況